

# 平成29年度公の施設のバランスシート、行政コスト計算書

## 1 作成の趣旨

本県では、県民の福祉等の増進を目的として「公の施設」を設置し、広く県民へサービスを提供していますが、施設の管理運営にあたっては、“県民のニーズを的確に反映すること”や“効率的・効果的な施設の維持管理”が強く求められているところです。

このような中、平成14年度（平成13年度決算分）から、主な施設について、資産・負債の状況や減価償却費等のコストを含めた収入・支出の状況を示す、「公の施設のバランスシートと行政コスト計算書」を作成しています。

これは、施設の現状を県民にわかりやすく説明するとともに、施設の管理運営に携わる職員等のコスト意識の醸成や効率的・効果的な施設の管理運営の実施を目的とするものです。

平成30年度（平成29年度決算分）の概要は以下のとおりです。

## 2 対象施設

県が設置した公の施設で、教育、文化、福祉、スポーツ等の分野において、広く県民に利用されている施設

対象施設	所在地	施設の分類	H29管理運営団体	指定管理	利用料金
しまね海洋館	浜田市久代町	社会教育	(公財)しまね海洋館	○	○
男女共同参画センター	大田市大田町	会館	(公財)しまね女性センター	○	
県民会館	松江市殿町	会館	(公財)しまね文化振興財団	○	○
美術館	松江市袖師町	社会教育	(株)SPSしまね	○	
芸術文化センター	益田市有明町	会館	(公財)しまね文化振興財団	○	○
三瓶自然館及びその附属施設	大田市三瓶町	社会教育	(公財)しまね自然と環境財団	○	○
いきいきプラザ島根	松江市東津田町	会館	アイカム(株)	○	
いわみーる	浜田市野原町	会館	浜田ビルメンテナンス(株)	○	
花ふれあい公園	出雲市西新町	公園	NPO法人 国際交流フラワー21	○	○
宍道湖自然館	出雲市園町	社会教育	(公財)ホシザキグリーン財団	○	○
産業交流会館	松江市学園南	会館	(一財)くにびきメッセ	○	○
産業高度化支援センター	松江市北陵町	産業振興	(公財)しまね産業振興財団	○	
武道館	松江市内中原町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
体育館	浜田市黒川町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
サッカー場	益田市乙吉町	スポーツ	(公財)島根県体育協会	○	
少年自然の家	江津市松川町	教育研修	県直営		
青少年の家	出雲市小境町	教育研修	北陽ビル管理(株)	○	
八雲立つ風土記の丘	松江市大庭町	社会教育	(公財)しまね文化振興財団	○	
古墳の丘古曾志公園	松江市古曾志町	公園	(株)MIしまね	○	
古代出雲歴史博物館	出雲市大社町	社会教育	ミュージアムいちばた	○	



社会教育施設：6、会館：6、産業振興施設：1、スポーツ施設：3、教育研修施設：2、公園：2＝20施設

### 3 作成の基準

総務省の「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」により示された作成マニュアル（統一的な作成基準）に基本的には準拠し、下記の基準により作成しました。

- ①作成基準日 平成29年度末（平成30年3月31日現在）
- ②有形固定資産の数値は、昭和44年度以降の各年度の決算額等  
耐用年数は50年（庁舎等）、定額法により減価償却
- ③県債は、借入実績等を考慮した標準モデルにより年度末償還残高、利息を算出  
〔縁故資金〕償還10年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元金均等方式返済  
※ただし、H14事業分→償還20年（3年据置）、H15～H17事業分→償還30年（3年据置）  
H18事業以降分→償還20年（3年据置）  
〔政府資金〕償還20年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元利均等方式返済
- ④固定負債の退職給与引当金は、年度末に全職員が普通退職したと仮定した場合に必要な退職総額を試算し計上
- ⑤行政コスト（人件費、運営費）の計上にあたっては、直接施設の管理・運営に係る経費を対象とし、施設の管理運営に携わる県の派遣職員の人件費や施設を直接活用した体験イベント等のソフト事業に係る経費はコストに算入

### 4 施設の性格からグループピング

対象とした施設を、施設の性格から次のとおり分類しました。

#### 性格の違いからの分類

- ①社会教育施設：展示活動等を通じた教育普及、調査研究活動を行う博物館等の展示施設
- ②会館：研修や会議、イベント等への会場を提供する貸し館施設
- ③産業振興施設：創業者育成、企業技術の高度化や新事業分野進出等への支援を図る施設
- ④スポーツ施設：スポーツの普及・振興を図るための体育施設
- ⑤教育研修施設：集団宿泊研修を中心とした学習機会を提供する施設
- ⑥公園

#### （参考）

- ① 指定管理者制度を採用している施設  
住民サービスの向上や経費の節減等を図る上で、民間能力を活用して管理運営を行う施設
- ② 利用料金制を採用している施設  
管理団体の自主的な経営努力を発揮しやすくするため、管理団体が料金を設定し、直接団体の収入とする仕組みで基本的には、管理団体がこの収入をもって管理運営に要するコストを負担

## 5 施設の性格からみたバランスシートの比較

### 【平成29年度バランスシートについて】

○資産の内訳としては、公の施設として土地や建物を有することから、そのほとんどを有形固定資産が占めています。

○資産形成のための財源は、今後償還の必要がある県債等の負債が25.1%、資産から負債を除いた正味資産が74.9%となっており、昨年度比：負債が▲2.0ポイント、正味資産が+2.0ポイントとなっています。

### 【性格上の分類】

(単位：百万円)

項目	合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
[資産]	92,107	100.0%	37,143	100.0%	33,163	100.0%	14,990	100.0%
有形固定資産	90,867	98.7%	36,418	98.0%	32,830	99.0%	14,894	99.4%
投資等	854	0.9%	565	1.5%	195	0.6%	7	0.0%
流動資産	387	0.4%	160	0.4%	138	0.4%	89	0.6%
[負債]	23,089	25.1%	6,721	18.1%	11,963	36.1%	3,104	20.7%
固定負債	21,164	23.0%	6,304	17.0%	11,306	34.1%	2,351	15.7%
流動負債	1,926	2.1%	418	1.1%	658	2.0%	753	5.0%
[正味資産]								
(資産－負債)	69,018	74.9%	30,421	81.9%	21,200	63.9%	11,886	79.3%

項目	④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
[資産]	2,212	100.0%	2,288	100.0%	2,310	100.0%
有形固定資産	2,126	96.1%	2,288	100.0%	2,310	100.0%
投資等	86	3.9%	0	0.0%	0	0.0%
流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
[負債]	445	20.1%	212	9.3%	644	27.9%
固定負債	420	19.0%	206	9.0%	578	25.0%
流動負債	25	1.1%	7	0.3%	66	2.9%
[正味資産]						
(資産－負債)	1,767	79.9%	2,076	90.7%	1,667	72.2%

注) 内訳については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

## 6 施設の性格からみた行政コスト計算書の比較

【平成29年度行政コスト計算書について】

○行政コスト全体では、管理運営に必要な光熱水費等の物件費や建物の減価償却費の割合が高いことから、物にかかるコストが約72%を占めています。

○また、人件費の割合は全体で約23%ですが、スポーツ施設や教育研修施設は、特に指導員等による研修・教育活動が主体になることから、他の施設に比べ人件費の割合が高くなっています。

○収入項目全体では、利用料等収入は約15%に過ぎず、それ以外は一般財源等で賄われています。

【性格上の分類】

(単位：百万円)

項目		合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
人にかかるコスト	人件費	1,638	22.7%	863	26.6%	440	17.3%	19	3.0%
	退職給与引当金繰入	19	0.3%	12	0.4%	▲6	▲0.2%	0	0.0%
	小計	1,657	23.0%	875	26.9%	434	17.1%	19	3.0%
物にかかるコスト	物件費	2,465	34.2%	1,190	36.6%	876	34.5%	193	30.3%
	維持修繕費	253	3.5%	73	2.2%	134	5.3%	16	2.5%
	減価償却費	2,435	33.8%	979	30.1%	897	35.3%	355	55.8%
	小計	5,153	71.5%	2,242	69.0%	1,907	75.1%	564	88.7%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	361	5.0%	133	4.1%	164	6.5%	53	8.3%
	その他	35	0.5%	0	0.0%	35	1.4%	0	0.0%
	小計	396	5.5%	133	4.1%	199	7.8%	53	8.3%
行政コスト合計①		7,206	100.0%	3,250	100.0%	2,540	100.0%	636	100.0%

【収入項目】

利用料等収入②	1,064	14.8%	482	14.8%	513	20.2%	31	4.9%
一般財源等①-②	6,142	85.2%	2,769	85.2%	2,026	79.8%	605	95.1%

項目		④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
人にかかるコスト	人件費	75	32.0%	197	51.4%	43	26.7%
	退職給与引当金繰入	8	3.4%	0	0.0%	5	3.1%
	小計	83	35.3%	197	51.4%	48	29.8%
物にかかるコスト	物件費	77	32.8%	80	20.9%	49	30.4%
	維持修繕費	6	2.6%	17	4.4%	8	5.0%
	減価償却費	66	28.1%	89	23.2%	48	29.8%
	小計	149	63.4%	186	48.6%	104	64.6%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	3	1.3%	0	0.0%	9	5.6%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	3	1.3%	0	0.0%	9	5.6%
行政コスト合計①		235	100.0%	383	100.0%	161	100.0%

【収入項目】

利用料等収入②	17	7.2%	12	3.1%	8	5.0%
一般財源等①-②	218	92.8%	371	96.9%	153	95.0%

注) 内訳については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

## 7 ま と め

- 公の施設の設置目的は、県民の福祉等を増進することであり、単純に収支の状況だけを捉えて、施設運営を評価することは適切ではありません。
- しかし、効率的・合理的な維持管理に努め、また、施設の利用率やサービスの向上等を図りながら、適切な施設運営を行っていくことは必要です。
- 本県では、民間活力を活かして住民サービスの向上や経費節減等が図れるよう平成16年度から「指定管理者制度」を順次導入しており、現在では25施設に導入しています。
- 今回作成したバランスシートや行政コスト計算書に加え、指定管理導入施設については、毎年の業務評価結果も活用しながら、引き続き適切な施設運営に努めてまいります。

施設名	しまね海洋館（アクアス）				
所在地	浜田市久代町	供用開始年度	H12年度	所管課	地域振興部 しまね暮らし推進課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね海洋館	利用料金制度	導入
設置の目的	交流人口の拡大による定住の促進と地域の活性化を目指す海洋型ミュージアム				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [総水量] 約4,400トン [床面積] 約14,000㎡ [職員数] 正規職員22名、嘱託職員20名、臨時職員1名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	230,345	215,777	▲ 14,568	26.7%	25.2%
	退職給与引当金繰入	4,475	9,967	5,492	0.5%	1.2%
	小計	234,820	225,744	▲ 9,076	27.2%	26.4%
物にかかるコスト	物件費	340,520	345,648	5,128	39.5%	40.5%
	維持修繕費	7,238	6,003	▲ 1,235	0.8%	0.7%
	減価償却費	279,351	276,666	▲ 2,685	32.4%	32.4%
	小計	627,109	628,317	1,208	72.8%	73.6%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		861,929	854,061	▲ 7,868	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	9,425,045	10,263,547	838,502
	投資等（有価証券等）	598,156	564,930	▲ 33,226
	流動資産	120,264	160,001	39,737
	資産合計	10,143,465	10,988,478	845,013
貸方	固定負債	116,563	126,530	9,967
	流動負債	0	0	0
	負債合計	116,563	126,530	9,967
	純資産	10,026,902	10,861,948	835,046
	純資産合計	10,026,902	10,861,948	835,046
	負債＋純資産	10,143,465	10,988,478	845,013

【収入項目】

(対コスト比)

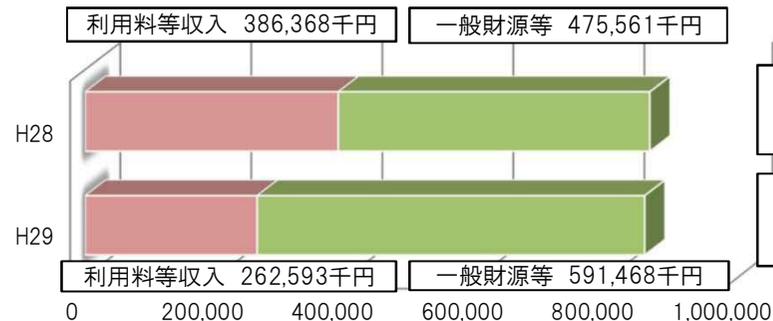
	H28	H29	増減	対コスト比	対コスト比
利用料等収入②	386,368	262,593	▲ 123,775	44.8%	30.7%
一般財源等①-②	475,561	591,468	115,907	55.2%	69.3%

年間入館者数③

	人数
H28	357,772 人
H29	288,357 人
増減	▲ 69,415 人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H28	2 千円
H29	3 千円
増減	1 千円



【昨年度比較・分析】

- ・平成29年度は本館シロイルカプール改修工事のため、シロイルカパフォーマンスを休止した影響等もあり入館者数は減少した。
- ・職員の新陳代謝により人件費の支出等が減額となったため、行政コストが減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・老朽化が進む施設・設備・備品の計画的修繕・更新を行うとともに魅力ある展示の実施、PR強化などを行い、石見の地域振興の拠点施設、また観光施設として、入館者を確保できるよう集客対策に取り組む。

施設名	男女共同参画センター（あすてらす）				
所在地	大田市大田町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 環境生活総務課
施設の分類	会館	指定管理者	(公財)しまね女性センター	利用料金制度	なし
設置の目的	男女が共に支え合う豊かな社会の形成を図るため、調査研究・情報提供・啓発事業等を行う拠点施設				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 7,066㎡ [職員数] 正規職員9名、非常勤職員2名				

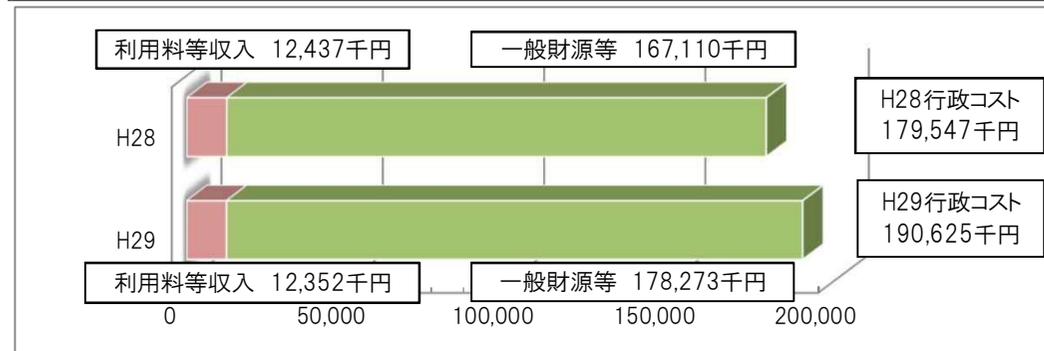
◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H28	H29	増減	構成比		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減		
					(H28)	(H29)					
人にかかるコスト	人件費	20,876	21,470	594	11.6%	11.2%	借方	有形固定資産	3,802,979	3,696,414	▲ 106,565
	退職給与引当金繰入	▲ 1,926	▲ 73	1,853	▲ 1.1%	0.0%		流動資産	0	0	0
	小計	18,950	21,397	2,447	10.6%	11.2%		資産合計	3,802,979	3,696,414	▲ 106,565
物にかかるコスト	物件費	48,712	47,815	▲ 897	27.1%	25.1%	貸方	固定負債	26,018	25,945	▲ 73
	維持修繕費	5,320	14,848	9,528	3.0%	7.8%		流動負債	0	0	0
	減価償却費	106,565	106,565	0	59.4%	55.9%		負債合計	26,018	25,945	▲ 73
その他のコスト	公債費（利子のみ）	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	3,776,961	3,670,469	▲ 106,492	
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	3,776,961	3,670,469	▲ 106,492	
行政コスト合計①		179,547	190,625	11,078	100.0%	100.0%	負債＋純資産	3,802,979	3,696,414	▲ 106,565	

※男女共同参画センターは、同センター、西部県民センター県央事務所及び女性相談センター西部分室からなる複合施設ですが、資産にはそのすべてを計上しています。

【収入項目】					
(対コスト比)					
利用料等収入②	12,437	12,352	▲ 85	6.9%	6.5%
一般財源等①-②	167,110	178,273	11,163	93.1%	93.5%

貸出対象面積③	
H28	1,292.9 ㎡
H29	1,292.9 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H28	139 千円
H29	147 千円
増減	8 千円



【昨年度比較・分析】  
 ・緊急性が高く一件あたりの費用も高額な維持修繕（自動火災報知設備基板交換修繕、電話交換機交換修繕）が多く発生したこともあり、行政コストが全体として増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・今後とも、男女共同参画社会の形成を目的とした利用の促進をはじめ、多方面にも広く施設をPRし、施設全体の稼働率向上を図る。

施設名	県民会館				
所在地	松江市殿町	供用開始年度	S43年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の分類	会館	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	導入
設置の目的	県民の福祉を増進し、文化の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、地上4階、地下1階 [床面積] 16,200㎡ [職員数] 正規職員19名、常勤嘱託6名、臨時4名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	148,338	132,450	▲ 15,888	34.6%	28.0%
	退職給与引当金繰入	9,965	7,964	▲ 2,001	2.3%	1.7%
	小計	158,303	140,414	▲ 17,889	37.0%	29.7%
物にかかるコスト	物件費	170,241	210,027	39,786	39.7%	44.4%
	維持修繕費	1,810	6,581	4,771	0.4%	1.4%
	減価償却費	81,622	111,948	30,326	19.1%	23.7%
	小計	253,673	328,556	74,883	59.2%	69.5%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	16,320	3,598	▲ 12,722	3.8%	0.8%
	小計	16,320	3,598	▲ 12,722	3.8%	0.8%
行政コスト合計①		428,296	472,568	44,272	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H28	H29	増減	(H28)	(H29)
利用料等収入②	98,717	142,838	44,121	23.0%	30.2%
一般財源等①-②	329,579	329,730	151	77.0%	69.8%

◆バランシート

(単位：千円)

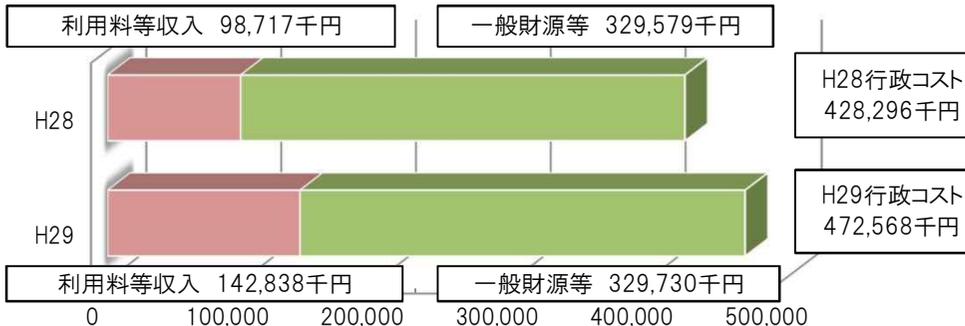
		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	1,990,464	3,393,438	1,402,974
	流動資産	0	0	0
	資産合計	1,990,464	3,393,438	1,402,974
貸方	固定負債	1,005,033	1,012,997	7,964
	流動負債	0	0	0
	負債合計	1,005,033	1,012,997	7,964
	純資産	985,431	2,380,441	1,395,010
	純資産合計	985,431	2,380,441	1,395,010
	負債+純資産	1,990,464	3,393,438	1,402,974

貸出対象面積③

	面積
H28	7,165.2 ㎡
H29	7,165.2 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H28	60 千円
H29	66 千円
増減	6 千円



【昨年度比較・分析】

・今年度は昨年度までの耐震化工事後、全館の営業を再開していることから、収入面では入場料収入が増加したが、コスト面では物件費が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

・引き続きコストの抑制を図りながら、新規利用者を開発し、利用者サービス向上に努めて利用率の向上を目指す。  
 ・文化事業の実施に当たっては、各種助成金等も活用しながら、県民の期待に応えられるような質の高い文化芸術を提供できるように努める。

施設名	美術館				
所在地	松江市袖師町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(株)SPSしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	美術その他芸術文化に関する知識及び教養の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート・一部鉄骨造、2階 [床面積] 延12,498.88㎡ [職員数] 正規職員16名(うち県職員11名)、臨時職員49名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	171,964	173,661	1,697	24.5%	22.8%
	退職給与引当金繰入	▲9,856	8,273	18,129	▲1.4%	1.1%
	小計	162,108	181,934	19,826	23.1%	23.9%
物にかかるコスト	物件費	296,181	338,174	41,993	42.2%	44.3%
	維持修繕費	33,909	33,263	▲646	4.8%	4.4%
	減価償却費	209,319	209,319	0	29.8%	27.4%
	小計	539,409	580,756	41,347	76.9%	76.1%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		701,517	762,690	61,173	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H28	H29	増減	(H28)	(H29)
利用料等収入②	54,212	51,234	▲2,978	7.7%	6.7%
一般財源等①-②	647,305	711,456	64,151	92.3%	93.3%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	7,281,605	7,241,101	▲40,504
	流動資産	0	0	0
	資産合計	7,281,605	7,241,101	▲40,504
貸方	固定負債	133,125	211,998	78,873
	流動負債	0	0	0
	負債合計	133,125	211,998	78,873
	純資産	7,148,480	7,029,103	▲119,377
	純資産合計	7,148,480	7,029,103	▲119,377
	負債+純資産	7,281,605	7,241,101	▲40,504

年間入館者数③

	人数
H28	229,038人
H29	203,654人
増減	▲25,384人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H28	3千円
H29	4千円
増減	1千円



【昨年度比較・分析】

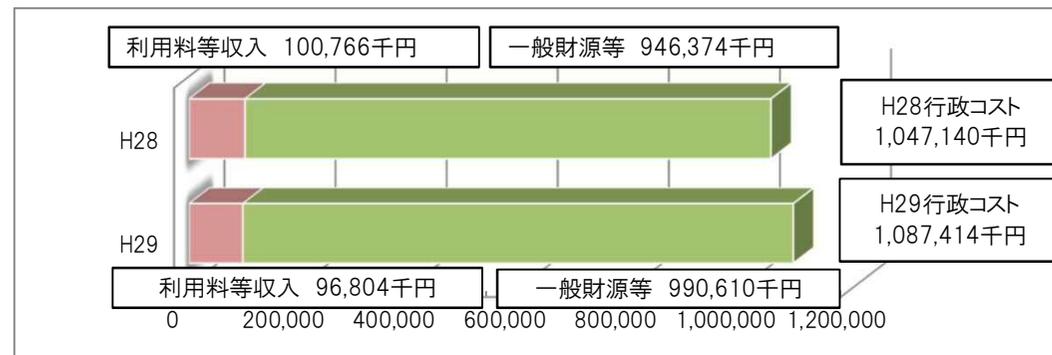
- ・地方創生拠点整備事業による改修工事と併せて行った多言語解説サービスの導入などのソフト事業により、物件費が増加した。
- ・改修工事等により展覧会会期やギャラリー使用期間への影響もあり、年間入館者数が減少したことから、入館者1人あたりコストが増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・改修工事等の効果を最大に活かし、より積極的なインバウンド対応、誘客促進に取り組むとともに、文化振興の拠点施設としての役割を果たしていく。

施設名	芸術文化センター				
所在地	益田市有明町	供用開始年度	H17年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	会館・社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	一部導入
設置の目的	芸術文化の振興及び県民生活の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート及びPCコンクリート・一部鉄骨造(地上2階、地下1階) [床面積] 延19,740㎡ [職員数] 正規職員20名(うち県職員7名)、嘱託職員22名(うち県職員2名)、臨時職員8名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						(単位：千円)					
		H28	H29	増減	構成比		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減		
					(H28)	(H29)					
人にかかるコスト	人件費	210,732	205,077	▲ 5,655	20.1%	18.8%	借方	有形固定資産	13,543,335	13,233,563	▲ 309,772
	退職給与引当金繰入	▲ 4,812	▲ 17,835	▲ 13,023	▲0.5%	▲1.6%		流動資産	0	0	0
	小計	205,920	187,242	▲ 18,678	19.6%	17.2%		資産合計	13,543,335	13,233,563	▲ 309,772
物にかかるコスト	物件費	320,735	332,170	11,435	30.6%	30.5%	貸方	固定負債	10,351,798	9,729,963	▲ 621,835
	維持修繕費	44,402	100,724	56,322	4.2%	9.3%		流動負債	604,000	604,000	0
	減価償却費	309,773	309,773	0	29.6%	28.5%		負債合計	10,955,798	10,333,963	▲ 621,835
小計	674,910	742,667	67,757	64.5%	68.3%	純資産		2,587,538	2,899,600	312,062	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	166,310	157,505	▲ 8,805	15.9%	14.5%		純資産合計	2,587,538	2,899,600	312,062
	小計	166,310	157,505	▲ 8,805	15.9%	14.5%		負債+純資産	13,543,336	13,233,563	▲ 309,773
行政コスト合計①		1,047,140	1,087,414	40,274	100.0%	100.0%					
【収入項目】						(対コスト比)					
利用料等収入②		100,766	96,804	▲ 3,962	9.6%	8.9%					
一般財源等①-②		946,374	990,610	44,236	90.4%	91.1%					
						年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③			
						H28	421,048人	H28	2千円		
						H29	359,415人	H29	3千円		
						増減	▲ 61,633人	増減	1千円		



【昨年度比較・分析】

- ・28年度に比べ、人にかかるコストは減少したが、29年度は中庭タイルの改修工事を行い、例年以上に維持修繕費が増加した。
- ・修繕費の増加や利用料等収入の減少により、入館者1人あたりコストは増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・引き続きコストの抑制を図りながら、石見地域における芸術文化の拠点として、芸術文化の振興や、集客力の向上に努める。

施設名	三瓶自然館及びその附属施設				
所在地	大田市三瓶町	供用開始年度	H3年度	所管課	環境生活部 自然環境課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね自然と環境財団	利用料金制度	導入
設置の目的	自然学習や自然体験の拠点施設であるとともに、島根の自然に関する調査研究、自然保護に関する普及啓発を行う				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、本館2階、新館5階、埋没林展示棟地下1階 [床面積] 10,116㎡ [職員数] 正規職員32名 臨時職員等12名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	146,575	153,236	6,661	27.9%	29.4%
	退職給与引当金繰入	0	▲14,643	▲14,643	0.0%	▲2.8%
	小計	146,575	138,593	▲7,982	27.9%	26.6%
物にかかるコスト	物件費	146,832	147,437	605	27.9%	28.3%
	維持修繕費	3,312	6,854	3,542	0.6%	1.3%
	減価償却費	227,556	227,556	0	43.3%	43.6%
	小計	377,700	381,847	4,147	71.7%	73.2%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,487	1,272	▲215	0.3%	0.2%
	小計	1,487	1,272	▲215	0.3%	0.2%
行政コスト合計①		525,762	521,712	▲4,050	100.0%	100.0%

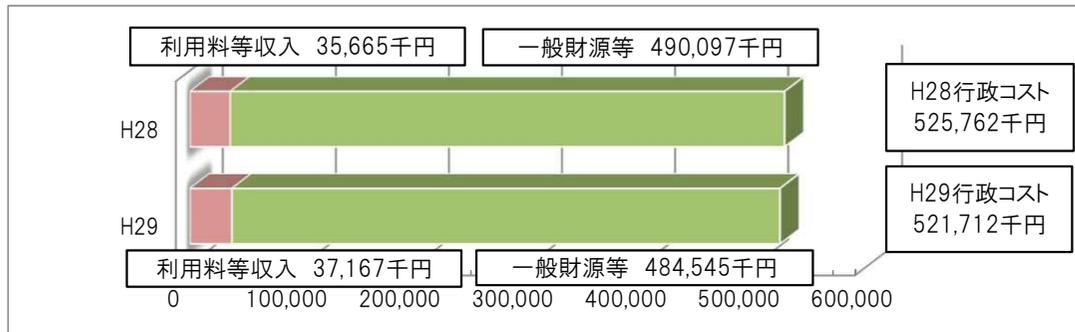
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	35,665	37,167	1,502	6.8%	7.1%	
一般財源等①-②	490,097	484,545	▲5,552	93.2%	92.9%	

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減
借方	有形固定資産	7,295,748	7,112,880	▲182,868
	流動資産	0	0	0
	資産合計	7,295,748	7,112,880	▲182,868
貸方	固定負債	173,600	151,349	▲22,251
	流動負債	33,600	33,600	0
	負債合計	207,200	184,949	▲22,251
	純資産	7,088,548	6,927,931	▲160,617
	純資産合計	7,088,548	6,927,931	▲160,617
	負債+純資産	7,295,748	7,112,880	▲182,868

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H28	140,646人	H28	4千円
H29	133,009人	H29	4千円
増減	▲7,637人	増減	0千円



【昨年度比較・分析】

- ・人件費、維持修繕費が増加したものの、退職給与引当金繰入が減少したことにより、行政コストが減少した。
- ・入館者数は減少したものの、受託事業の増加により利用料等収入が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・創意工夫を活かした企画展や魅力的なイベントを開催するとともに県民ニーズに応じた環境学習や自然観察会などを積極的に実施し、大山隠岐国立公園の拠点施設として、さらなる魅力向上を図ることにより、利用者の増加に努める。

施設名	いきいきプラザ島根				
所在地	松江市東津田町	供用開始年度	H7年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の分類	会館	指定管理者	アイカム(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県東部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 10,858㎡ [職員数] 正規職員3名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	11,766	12,091	325	5.8%	6.0%
	退職給与引当金繰入	405	509	104	0.2%	0.2%
	小計	12,171	12,600	429	6.0%	6.2%
物にかかるコスト	物件費	79,251	79,533	282	39.1%	39.0%
	維持修繕費	4,717	4,791	74	2.3%	2.4%
	減価償却費	106,754	106,754	0	52.6%	52.4%
	小計	190,722	191,078	356	94.0%	93.8%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		202,893	203,678	785	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H28	H29	増減	(H28)	(H29)
利用料等収入②	8,053	7,698	▲355	4.0%	3.8%
一般財源等①-②	194,840	195,980	1,140	96.0%	96.2%

◆バランスシート

(単位：千円)

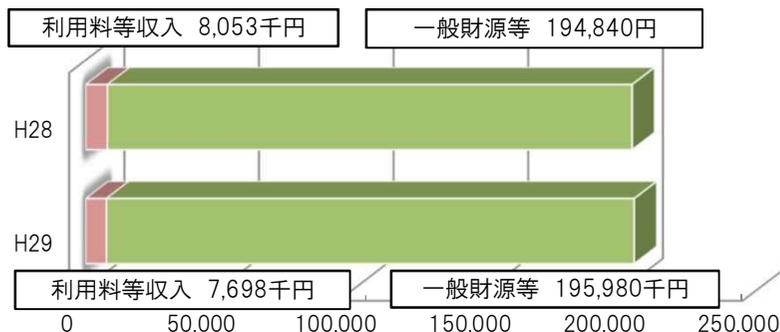
		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	3,513,917	3,407,163	▲106,754
	流動資産	1,065	1,199	134
	資産合計	3,514,982	3,408,362	▲106,620
貸方	固定負債	2,900	3,409	509
	流動負債	0	0	0
	負債合計	2,900	3,409	509
	純資産	3,512,082	3,404,953	▲107,129
	純資産合計	3,512,082	3,404,953	▲107,129
	負債+純資産	3,514,982	3,408,362	▲106,620

貸出対象面積③

	面積
H28	1,485㎡
H29	1,485㎡
増減	0㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H28	137千円
H29	137千円
増減	0千円



【昨年度比較・分析】

- ・松江市入居による整備等が発生したことにより、維持修繕費や物件費が増加し、全体として行政コストが増加した。
- ・貸出施設の利用率が低下した上、利用者に占める利用料減免団体の使用割合が多く、収入に直結しないため、利用料等収入が減少している。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・平成29年度は前年度と比較し、利用者数が減少し、利用率も低下したが、約154千人が利用する施設であり、県東部の福祉等の拠点施設となっている。
- ・今後も福祉等の拠点施設としての役割を果たすため、必要な修繕改良を実施するとともにアンケート調査等により利用者のニーズを把握し、より利便性の高い施設を目指していく。

施設名	いわみーる				
所在地	浜田市野原町	供用開始年度	H12年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の分類	会館	指定管理者	浜田ビルメンテナンス(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県西部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、4階 [床面積] 6,776㎡ [職員数] 正規職員2名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	7,031	7,688	657	4.9%	5.2%
	退職給与引当金繰入	1,512	913	▲ 599	1.0%	0.6%
	小計	8,543	8,601	58	5.9%	5.8%
物にかかるコスト	物件費	70,238	73,748	3,510	48.7%	49.9%
	維持修繕費	3,322	3,163	▲ 159	2.3%	2.2%
	減価償却費	62,166	62,167	1	43.1%	42.1%
	小計	135,726	139,078	3,352	94.1%	94.2%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		144,269	147,679	3,410	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)

	H28	H29	増減	(H28)	(H29)
利用料等収入②	11,872	11,549	▲ 323	8.2%	7.8%
一般財源等①-②	132,397	136,130	3,733	91.8%	92.2%

◆バランスシート

(単位：千円)

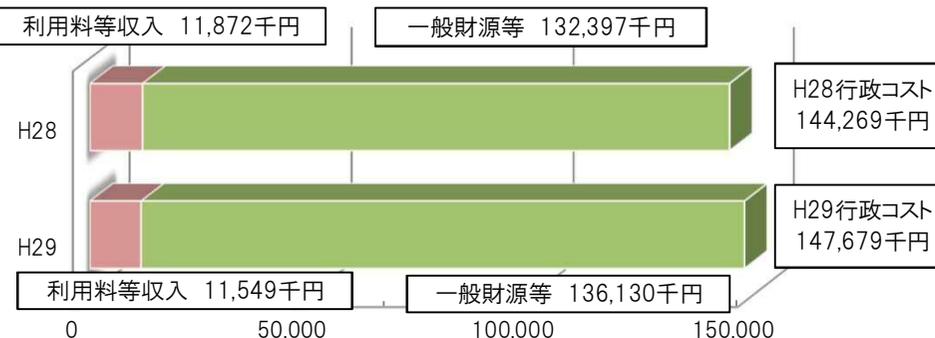
	H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	2,609,422	2,547,256	▲ 62,166
	流動資産	4,184	1,759	▲ 2,425
	資産合計	2,613,606	2,549,015	▲ 64,591
貸方	固定負債	4,527	5,440	913
	流動負債	0	0	0
	負債合計	4,527	5,440	913
	純資産	2,609,079	2,543,575	▲ 65,504
純資産合計	2,609,079	2,543,575	▲ 65,504	
負債+純資産	2,613,606	2,549,015	▲ 64,591	

貸出対象面積③

	面積
H28	1,646 ㎡
H29	1,646 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H28	88 千円
H29	90 千円
増減	2 千円



【昨年度比較・分析】

- ・備品購入に伴い、物件費が増額したことにより、全体として行政コストが増加した。
- ・貸出施設の利用率がわずかに低下したことにより、利用料収入も減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・県西部の福祉等の拠点施設としての認知度は高く、平成29年度も約60千人の利用があった。
- ・今後もより利便性の高い施設を目指すために、適宜施設設備の修繕改良を実施するとともに、アンケート調査により利用者ニーズの把握に努めていく。

施設名	花ふれあい公園				
所在地	出雲市西新町	供用開始年度	H16年度	所管課	農林水産部 農産園芸課
施設の分類	公園	指定管理者	NPO法人国際交流フラワー21	利用料金制度	導入
設置の目的	花き園芸の振興（花きに関する知識の普及及び栽培技術の向上）、花きに親しむ機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄骨造、1階 [床面積] 本館棟634.71㎡、温室棟682.18㎡、歩廊371.84㎡ [職員数] 正規職員11名、非常勤役員1名、臨時職員4名		[公園面積] 約4ヘクタール [植栽植物] 樹木類約150種 草花類約400種		

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	38,100	40,995	2,895	29.8%	30.9%
	退職給与引当金繰入	555	5,001	4,446	0.4%	3.8%
	小計	38,655	45,996	7,341	30.2%	34.7%
物にかかるコスト	物件費	49,088	45,118	▲ 3,970	38.4%	34.1%
	維持修繕費	5,219	7,339	2,120	4.1%	5.5%
	減価償却費	25,383	25,383	0	19.9%	19.2%
	小計	79,690	77,840	▲ 1,850	62.3%	58.8%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	9,467	8,633	▲ 834	7.4%	6.5%
	小計	9,467	8,633	▲ 834	7.4%	6.5%
行政コスト合計①		127,812	132,469	4,657	100.0%	100.0%

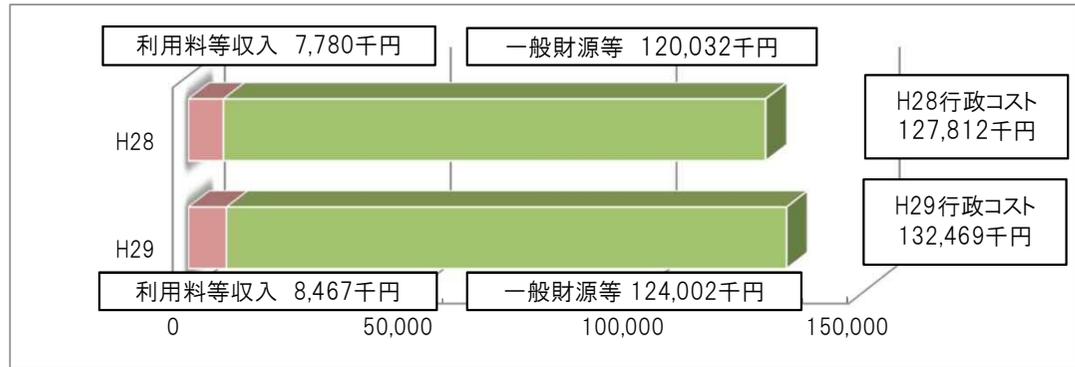
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	7,780	8,467	687	6.1%	6.4%	
一般財源等①-②	120,032	124,002	3,970	93.9%	93.6%	

◆バランシート				
(単位：千円)				
		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	1,549,213	1,523,831	▲ 25,382
	流動資産	0	0	0
	資産合計	1,549,213	1,523,831	▲ 25,382
貸方	固定負債	636,855	575,856	▲ 60,999
	流動負債	66,000	66,000	0
	負債合計	702,855	641,856	▲ 60,999
	純資産	846,358	881,975	35,617
	純資産合計	846,358	881,975	35,617
負債+純資産		1,549,213	1,523,831	▲ 25,382

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H28	60,285 人	H28	2 千円
H29	65,771 人	H29	2 千円
増減	5,486 人	増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

- ・年間入園者数は昨年から約5千人増加し、目標の65千人を達成することができた。これにより、利用料収入も687千円増加した。
- ・行政コストについては、維持修繕費等で増加等したが、入館者の増加により1人あたりのコストは昨年度と同程度となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・引き続き、園内整備や企画展示等の充実により魅力ある公園づくりに努め、福祉理念にも配慮し、集客に繋げる。
- ・過去の実績や実態を踏まえ、業務の効率化を図り、利用料収入の増加と歳出の削減により、健全経営に努める。

施設名	宍道湖自然館（ゴビウス）				
所在地	出雲市園町	供用開始年度	H13年度	所管課	農林水産部 水産課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財) ホシザキグリーン財団	利用料金制度	導入
設置の目的	汽水・淡水域生物の展示、教育普及、調査研究を行う体験学習型の汽水系水族館				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [総水量] 約270トン [床面積] 約2,200㎡ [職員数] 常勤職員19名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	77,481	69,454	▲ 8,027	40.8%	35.1%
	退職給与引当金繰入	496	488	▲ 8	0.3%	0.2%
	小計	77,977	69,942	▲ 8,035	41.1%	35.3%
物にかかるコスト	物件費	57,333	62,135	4,802	30.2%	31.4%
	維持修繕費	5,306	16,717	11,411	2.8%	8.4%
	減価償却費	49,128	49,127	▲ 1	25.9%	24.8%
	小計	111,767	127,979	16,212	58.9%	64.6%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	152	152	0	0.1%	0.1%
	小計	152	152	0	0.1%	0.1%
行政コスト合計①		189,896	198,073	8,177	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H28	H29	増減	H28	H29
利用料等収入②	30,354	32,078	1,724	16.0%	16.2%
一般財源等①-②	159,542	165,995	6,453	84.0%	83.8%

◆バランスシート

(単位：千円)

		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減
	投資等	0	0	0
	資産合計	1,703,807	1,654,680	▲ 49,127
貸方	固定負債	32,226	31,799	▲ 427
	流動負債	0	915	915
	負債合計	32,226	32,714	488
	純資産	1,671,581	1,621,966	▲ 49,615
	純資産合計	1,671,581	1,621,966	▲ 49,615
	負債+純資産	1,703,807	1,654,680	▲ 49,127

年間入館者数③

	人数
H28	116,153 人
H29	122,228 人
増減	6,075 人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H28	2 千円
H29	2 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

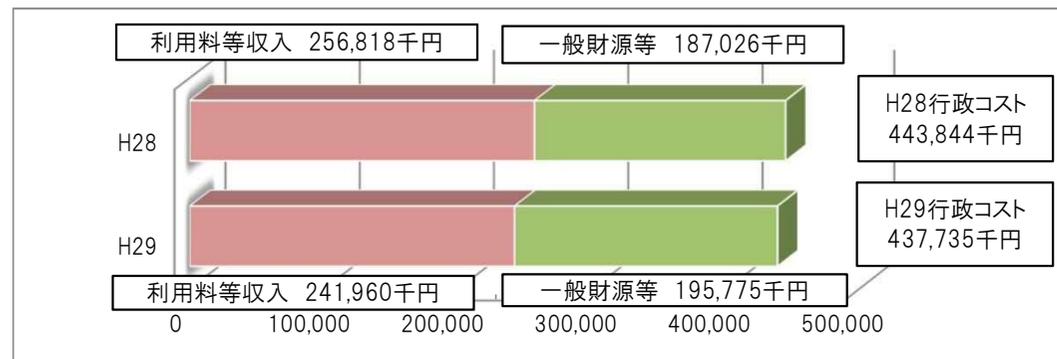
- ・サービスや認知度の向上を目指した集客努力により目標人数を超える入館者が訪れ、利用料収入が増加した。
- ・行政コストについては、施設の老朽化等により物件費、維持修繕費が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・展示の充実や希少生物の保護・繁殖により施設機能を充実させるとともに、積極的な広報や来館者サービスの向上に努めることで集客を図る。
- ・老朽化した施設設備の予防保全を実施することで、コスト節減及び魅力の維持向上による利用料収入の増加を図り、健全な経営に努める。

施設名	産業交流会館（くにびきメッセ）				
所在地	松江市学園南	供用開始年度	H5年度	所管課	商工労働部 商工政策課
施設の分類	会館	指定管理者	(一財)くにびきメッセ	利用料金制度	導入
設置の目的	展示会、コンベンション等の誘致・開催による産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨鉄筋コンクリート、地上6階、地下1階 [床面積] 15,719㎡ [職員数] 正規職員6名、嘱託職員等13名				

◆行政コスト計算書							◆バランシースシート				
【行政コスト】							【バランシースシート】				
(単位：千円)							(単位：千円)				
		H28	H29	増減	構成比		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減		
					(H28)	(H29)					
人にかかるコスト	人件費	69,933	61,326	▲ 8,607	15.8%	14.0%	借方	有形固定資産	6,677,725	6,552,443	▲ 125,282
	退職給与引当金繰入	3,881	2,224	▲ 1,657	0.9%	0.5%		投資等(有価証券等)	192,927	195,039	2,112
	小計	73,814	63,550	▲ 10,264	16.6%	14.5%		流動資産	139,651	135,082	▲ 4,569
物にかかるコスト	物件費	127,847	132,813	4,966	28.8%	30.3%	資産合計	7,010,303	6,882,564	▲ 127,739	
	維持修繕費	2,450	3,738	1,288	0.6%	0.9%	貸方	固定負債	545,688	527,810	▲ 17,878
	減価償却費	196,964	200,137	3,173	44.4%	45.7%		流動負債	46,815	53,596	6,781
小計	327,261	336,688	9,427	73.7%	76.9%	負債合計		592,503	581,406	▲ 11,097	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,892	2,889	▲ 3	0.7%	0.7%	純資産	6,417,800	6,301,158	▲ 116,642	
	その他	39,877	34,608	▲ 5,269	9.0%	7.9%	純資産合計	6,417,800	6,301,158	▲ 116,642	
	小計	42,769	37,497	▲ 5,272	9.6%	8.6%	負債+純資産	7,010,303	6,882,564	▲ 127,739	
行政コスト合計①		443,844	437,735	▲ 6,109	100.0%	100.0%					
【収入項目】							貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③		
(対コスト比)							H28	7,785㎡	H28	57千円	
利用料等収入②		256,818	241,960	▲ 14,858	57.9%	55.3%	H29	7,785㎡	H29	56千円	
一般財源等①-②		187,026	195,775	8,749	42.1%	44.7%	増減	0㎡	増減	▲ 1千円	



【昨年度比較・分析】  
 ・歳出をみると、光熱水費や施設の維持・修繕に要する経費の増加等により、物に係るコストの増加がみられる一方、職員の退職による人件費の減少等により、全体を通じた行政コストは減となっている。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・産業交流会館において開催される各種コンベンションは、地域に大きな経済的効果を及ぼしている。県内産業の振興及び地域活性化に向け、コンベンション等の開催・誘致に取り組んでいく。

施設名	産業高度化支援センター（テクノアーク）				
所在地	松江市北陵町	供用開始年度	H13年度	所管課	商工労働部 産業振興課
施設の分類	産業振興施設	指定管理者	（公財）しまね産業振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	創業者の育成及び企業技術の高度化や新たな事業分野への進出等に対する支援を通じた産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨・鉄筋コンクリート造 4F1棟、3F1棟、2F6棟鉄筋造・木造2F1棟、鉄筋造2F2棟、鉄骨2F1棟 [床面積] 22,773㎡ [職員数] 正規職員1名、嘱託職員3名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

（単位：千円）

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	18,309	18,807	498	2.9%	3.0%
	退職給与引当金繰入	▲ 8,237	487	8,724	▲ 1.3%	0.1%
	小計	10,072	19,294	9,222	1.6%	3.0%
物にかかるコスト	物件費	189,747	193,181	3,434	30.3%	30.4%
	維持修繕費	8,541	16,036	7,495	1.4%	2.5%
	減価償却費	353,371	354,772	1,401	56.5%	55.8%
	小計	551,659	563,989	12,330	88.2%	88.7%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	63,561	52,705	▲ 10,856	10.2%	8.3%
	小計	63,561	52,705	▲ 10,856	10.2%	8.3%
行政コスト合計①		625,292	635,988	10,696	100.0%	100.0%

【収入項目】

（対コスト比）

	H28	H29	増減	(H28)	(H29)
利用料等収入②	30,754	30,852	98	4.9%	4.9%
一般財源等①-②	594,538	605,136	10,598	95.1%	95.1%

◆バランスシート

（単位：千円）

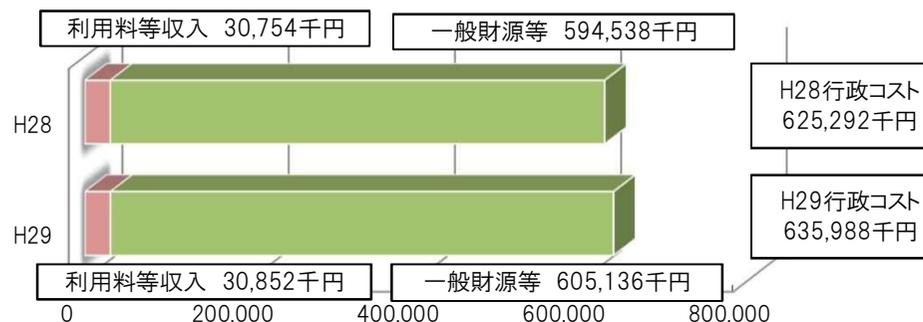
		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減
借方	有形固定資産	15,213,177	14,893,900	▲ 319,277
	投資等（有価証券等）	6,948	7,435	487
	流動資産	83,818	88,508	4,690
	資産合計	15,303,943	14,989,843	▲ 314,100
貸方	固定負債	3,103,035	2,350,604	▲ 752,431
	流動負債	752,918	752,918	0
	負債合計	3,855,953	3,103,522	▲ 752,431
	純資産	11,447,990	11,886,321	438,331
	純資産合計	11,447,990	11,886,321	438,331
	負債＋純資産	15,303,943	14,989,843	▲ 314,100

貸出対象面積③

	面積
H28	2,813 ㎡
H29	2,813 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積 1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H28	222 千円
H29	226 千円
増減	4 千円



【昨年度比較・分析】

- ・歳出については、公債費が減少したものの、経年劣化に伴う中規模修繕（エアコン取り換え等）などによる維持修繕費の増加により増となった。  
※行政コストには貸出対象以外の産業技術センターに係る経費を含む。
- ・歳入については、会議室等の利用件数が増えたため、増となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・施設利用者からの意見・要望に応え、施設の利便性の向上とPRに努め、引き続き業務改善に取り組む。

施設名	武道館				
所在地	松江市内中原町	供用開始年度	S45年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(公財)島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	武道等のスポーツ振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [床面積] 3,186㎡ [職員数] 正規職員5名、嘱託職員2名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	35,325	31,588	▲ 3,737	49.4%	40.5%
	退職給与引当金繰入	▲ 2,698	8,551	11,249	▲ 3.8%	11.0%
	小計	32,627	40,139	7,512	45.6%	51.5%
物にかかるコスト	物件費	24,380	22,145	▲ 2,235	34.1%	28.4%
	維持修繕費	0	1,226	1,226	0.0%	1.5%
	減価償却費	14,420	14,420	0	20.2%	18.5%
	小計	38,800	37,791	▲ 1,009	54.2%	48.4%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	106	106	0	0.1%	0.1%
	小計	106	106	0	0.1%	0.1%
行政コスト合計①		71,533	78,036	6,503	100.0%	100.0%

◆バランスシート

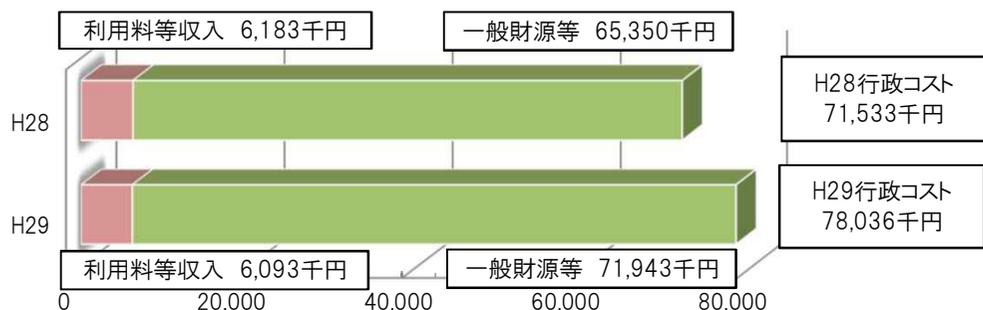
(単位：千円)

		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	435,286	420,867	▲ 14,419
	投資等(有価証券等)	34,690	43,241	8,551
	流動資産	0	0	0
	資産合計	469,976	464,108	▲ 5,868
貸方	固定負債	56,390	64,302	7,912
	流動負債	0	639	639
	負債合計	56,390	64,941	8,551
	純資産	413,586	399,167	▲ 14,419
	純資産合計	413,586	399,167	▲ 14,419
	負債+純資産	469,976	464,108	▲ 5,868

【収入項目】 (対コスト比)

利用料等収入②	6,183	6,093	▲ 90	8.6%	7.8%
一般財源等①-②	65,350	71,943	6,593	91.4%	92.2%

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H28	2,108 ㎡	H28	34 千円
H29	2,108 ㎡	H29	37 千円
増減	0 ㎡	増減	3 千円



【昨年度比較・分析】

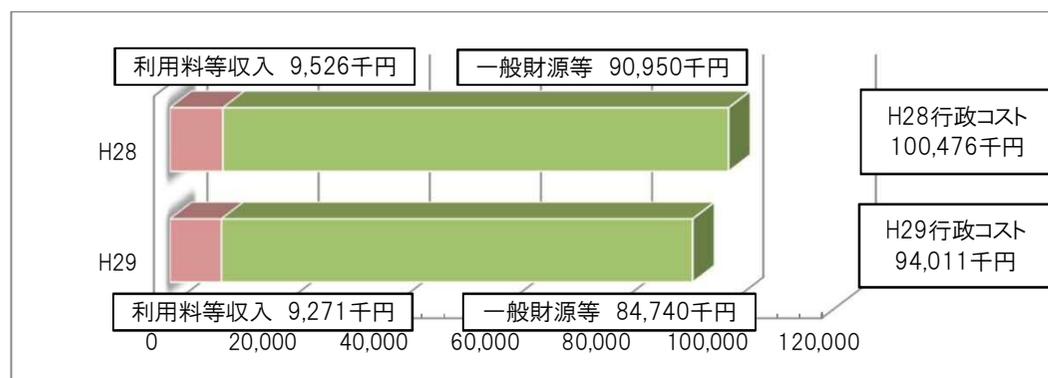
- ・今年度から嘱託職員1名を正職員に振り替え、退職給与引当金繰入が増加したことにより、行政コストが増加した。
- ・施設利用者数が減少したため、利用料等収入が減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
- ・施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	体育館				
所在地	浜田市黒川町	供用開始年度	S52年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(公財)島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造 [床面積] 8,821㎡ [職員数] 正規職員4名、嘱託職員3名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H28	H29	増減	構成比		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減		
					(H28)	(H29)					
人にかかるコスト	人件費	36,048	33,198	▲ 2,850	35.9%	35.3%	借方	有形固定資産	843,944	816,680	▲ 27,264
	退職給与引当金繰入	▲ 2,698	▲ 97	2,601	▲ 2.7%	▲ 0.1%		投資等(有価証券等)	34,690	34,593	▲ 97
	小計	33,350	33,101	▲ 249	33.2%	35.2%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	34,660	30,938	▲ 3,722	34.5%	32.9%	貸方	資産合計	878,634	851,273	▲ 27,361
	維持修繕費	2,810	0	▲ 2,810	2.8%	0.0%		固定負債	371,898	347,367	▲ 24,531
	減価償却費	26,865	27,264	399	26.7%	29.0%		流動負債	15,985	24,434	8,449
その他のコスト	小計	64,335	58,202	▲ 6,133	64.1%	61.9%	負債合計	387,883	371,801	▲ 16,082	
	公債費(利子のみ)	2,791	2,708	▲ 83	2.8%	2.9%	純資産	490,751	479,472	▲ 11,279	
小計	2,791	2,708	▲ 83	2.8%	2.9%	純資産合計	490,751	479,472	▲ 11,279		
行政コスト合計①		100,476	94,011	▲ 6,465	100.0%	100.0%	負債+純資産	878,634	851,273	▲ 27,361	
【収入項目】						【貸出対象面積③】					
(対コスト比)						貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③					
利用料等収入②		9,526	9,271	▲ 255	9.5%	9.9%	H28	2,687㎡	H28	37千円	
一般財源等①-②		90,950	84,740	▲ 6,210	90.5%	90.1%	H29	2,687㎡	H29	35千円	
							増減	0㎡	増減	▲ 2千円	



【昨年度比較・分析】

- 前年度は改修工事等を行っていたが、当該年度中は修繕箇所がなかったため、維持修繕費が減少した。
- 昨年度より大規模な大会の開催が少なかったこと等により、利用料等収入が減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- 施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
- 施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	サッカー場				
-----	-------	--	--	--	--

所在地	益田市乙吉町	供用開始年度	S54年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(公財) 島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	サッカー専用競技場としての機能を十分に生かし、サッカーの普及振興を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [床面積] 24,016㎡ [職員数] 正規職員1名、嘱託職員1名				

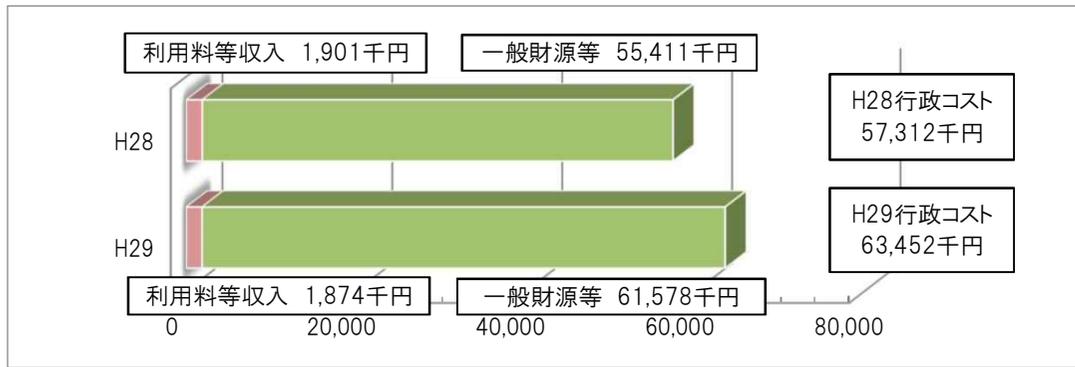
◆行政コスト計算書							◆バランシースシート				
【行政コスト】							【バランシースシート】				
(単位：千円)							(単位：千円)				
		H28	H29	増減	構成比		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減		
					(H28)	(H29)					
人にかかるコスト	人件費	10,013	10,198	185	17.5%	16.1%	借方	有形固定資産	912,864	888,405	▲ 24,459
	退職給与引当金繰入	▲ 674	▲ 25	649	▲ 1.2%	▲ 0.1%		投資等(有価証券等)	8,673	8,648	▲ 25
	小計	9,339	10,173	834	16.3%	16.0%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	23,514	23,960	446	41.1%	37.8%	貸方	資産合計	921,537	897,053	▲ 24,484
	維持修繕費	0	4,860	4,860	0.0%	7.7%		固定負債	8,673	8,648	▲ 25
	減価償却費	24,459	24,459	0	42.7%	38.5%		流動負債	0	0	0
その他のコスト	小計	47,973	53,279	5,306	83.7%	84.0%	負債合計	8,673	8,648	▲ 25	
	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	912,864	888,405	▲ 24,459	
行政コスト合計①	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	912,864	888,405	▲ 24,459	
	行政コスト合計①	57,312	63,452	6,140	100.0%	100.0%	負債+純資産	921,537	897,053	▲ 24,484	

【収入項目】							(対コスト比)			
(単位：千円)							(単位：千円)			
	H28	H29	増減	(H28)	(H29)					
利用料等収入②	1,901	1,874	▲ 27	3.3%	3.0%					
一般財源等①-②	55,411	61,578	6,167	96.7%	97.0%					

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H28	12,339 ㎡	H28	5 千円
H29	12,339 ㎡	H29	5 千円
増減	0 ㎡	増減	0 千円



【昨年度比較・分析】  
 ・今年度はメインスタンドの階段改修工事等に伴う維持修繕費が増加したこと等により、行政コストが増加した。

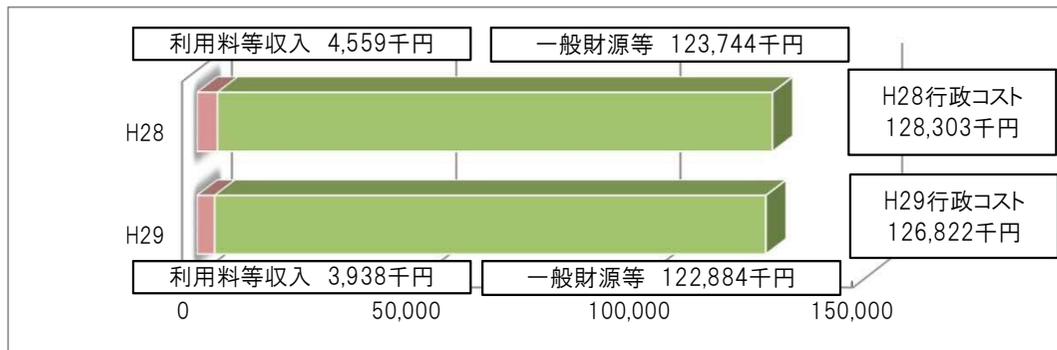
【今後の方針・方向性に係る所管課意見】  
 ・施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。  
 ・施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	少年自然の家				
-----	--------	--	--	--	--

所在地	江津市松川町	供用開始年度	S50年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の分類	教育研修施設	管理者	県直営	利用料金制度	なし
設置の目的	集団宿泊生活による自然探求及び野外活動を通じた心身の鍛練				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 4,840.72㎡ [職員数] 正規職員6名(うち委託団体3名)				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	62,968	62,996	28	49.1%	49.7%
	退職給与引当金繰入	▲ 3,853	▲ 147	3,706	▲ 3.0%	▲ 0.1%
	小計	59,115	62,849	3,734	46.1%	49.6%
物にかかるコスト	物件費	27,473	28,240	767	21.3%	22.3%
	維持修繕費	14,915	8,959	▲ 5,956	11.6%	7.0%
	減価償却費	26,597	26,597	0	20.7%	21.0%
	小計	68,985	63,796	▲ 5,189	53.8%	50.3%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	203	177	▲ 26	0.2%	0.1%
	小計	203	177	▲ 26	0.2%	0.1%
行政コスト合計①		128,303	126,822	▲ 1,481	100.0%	100.0%
【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②		4,559	3,938	▲ 621	3.6%	3.1%
一般財源等①-②		123,744	122,884	▲ 860	96.4%	96.9%

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	694,876	668,278	▲ 26,598
	投資等(有価証券等)	0	0	0
	流動資産	0	0	0
	資産合計	694,876	668,278	▲ 26,598
貸方	固定負債	91,492	84,835	▲ 6,657
	流動負債	6,485	6,510	25
	負債合計	97,977	91,345	▲ 6,632
	純資産	596,899	576,933	▲ 19,966
	純資産合計	596,899	576,933	▲ 19,966
	負債+純資産	694,876	668,278	▲ 26,598
年間入館者数③		H28	26,981人	
		H29	26,371人	
		増減	▲ 610人	
入館者1人あたりコスト①/③		H28	5千円	
		H29	5千円	
		増減	0千円	



【昨年度比較・分析】

- ・前年度は修繕が重なり維持修繕費が増となっていたが、今年度は維持修繕費の縮減を図ることにより行政コストが減となった。
- ・天候不良等によるキャンセル等が多く年間入館者数が減少し、利用料等収入も減となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・自然を活用した体験活動や集団での宿泊体験活動等の意義や必要性を学校関係者や県民にPRするなど広報に力を入れ、利用者の増加を図る。
- ・リーダー育成や、保護者・親子を対象とした活動等にも力を入れ、家庭での教育力向上に向けた多面的なプログラム展開を目指す。

施設名	青少年の家			
-----	-------	--	--	--

所在地	出雲市小境町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の分類	教育研修施設	指定管理者	北陽ビル管理(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	青少年の学習及び交流機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 9,239.015㎡ [職員数] 正規職員 14名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	132,388	134,306	1,918	54.7%	52.3%
	退職給与引当金繰入	▲ 8,990	▲ 343	8,647	▲ 3.7%	▲ 0.1%
	小計	123,398	133,963	10,565	51.0%	52.2%
物にかかるコスト	物件費	50,786	52,149	1,363	21.0%	20.3%
	維持修繕費	4,967	7,703	2,736	2.1%	3.0%
	減価償却費	62,753	62,753	0	25.9%	24.5%
	小計	118,506	122,605	4,099	49.0%	47.8%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		241,904	256,568	14,664	100.0%	100.0%

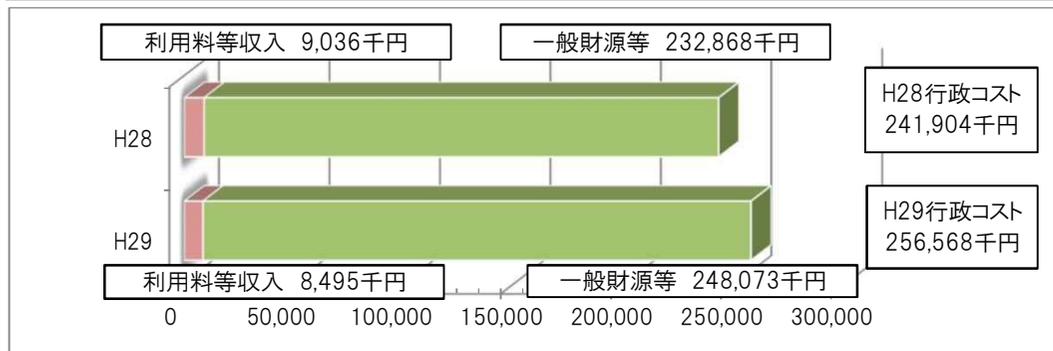
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	9,036	8,495	▲ 541	3.7%	3.3%	
一般財源等①-②	232,868	248,073	15,205	96.3%	96.7%	

◆バランシート				
(単位：千円)				
		H28	H29	増減
		(H29.3.31)	(H30.3.31)	
借方	有形固定資産	1,677,218	1,620,165	▲ 57,053
	投資等(有価証券等)	0	0	0
	流動資産	0	0	0
	資産合計	1,677,218	1,620,165	▲ 57,053
貸方	固定負債	121,417	121,074	▲ 343
	流動負債	0	0	0
	負債合計	121,417	121,074	▲ 343
	純資産	1,555,801	1,499,091	▲ 56,710
	純資産合計	1,555,801	1,499,091	▲ 56,710
	負債+純資産	1,677,218	1,620,165	▲ 57,053

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H28	46,543 人	H28	5 千円
H29	49,414 人	H29	5 千円
増減	2,871 人	増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

- 施設の修繕や機器の故障により更新等により維持修繕費が増加し、前年度に比べて行政コストが増となった。
- 年間入館者数は増加したが、日帰り利用者が多く、宿泊利用者が少ないため、利用料等収入は減少している。

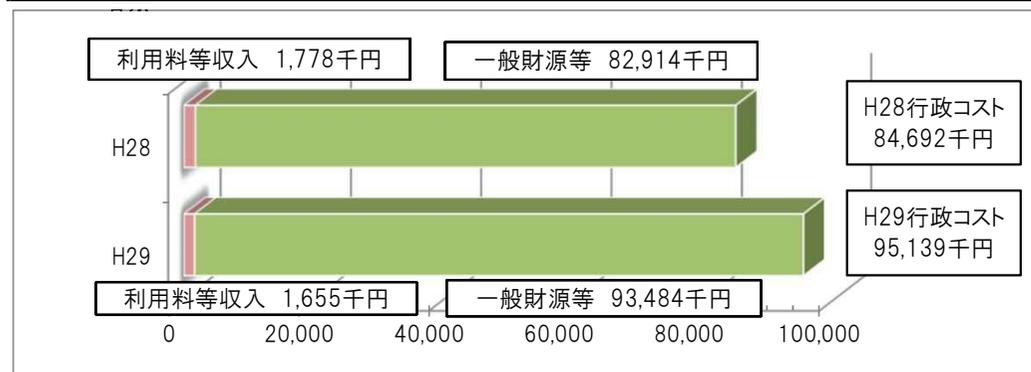
【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- 今年度はフリーWi-Fiの基地局を増設したことにより、利用者の利便性が高まるなどの効果があった。引き続き利用者アンケート等を活用して利用者のニーズを把握し、利用者サービスの向上を図る。
- 成人対象の利用促進につながるプログラムの開発、既存プログラムの検証・改善を図る。

施設名	八雲立つ風土記の丘				
所在地	松江市大庭町	供用開始年度	S47年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(公財)しまね文化振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	風土記の丘地内の史跡や文化財を通して県内の文化財に対する興味を持ち、文化財を身近なものと感じるようにする				
施設の概要	[構造等] ・資料館（鉄筋コンクリート造一部中2階：988.63㎡） ・映像展示室（鉄筋コンクリート造平屋：264.79㎡） ・ガイダンス山代の郷（鉄筋コンクリート造平屋：564.01㎡） [職員数] 正規職員3名、嘱託職員3名、臨時職員3名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	30,656	31,191	535	36.2%	32.8%
	退職給与引当金繰入	▲1,285	8,600	9,885	▲1.5%	9.0%
	小計	29,371	39,791	10,420	34.7%	41.8%
物にかかるコスト	物件費	30,040	31,315	1,275	35.5%	32.9%
	維持修繕費	2,002	969	▲1,033	2.4%	1.0%
	減価償却費	19,815	19,815	0	23.4%	20.9%
	小計	51,857	52,099	242	61.2%	54.8%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	3,464	3,249	▲215	4.1%	3.4%
	小計	3,464	3,249	▲215	4.1%	3.4%
行政コスト合計①		84,692	95,139	10,447	100.0%	100.0%
【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②		1,778	1,655	▲123	2.1%	1.7%
一般財源等①-②		82,914	93,484	10,570	97.9%	98.3%

◆バランスシート							
【バランスシート】 (単位：千円)							
		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減			
借方	有形固定資産	1,043,204	1,056,729	13,525			
	流動資産	0	0	0			
	資産合計	1,043,204	1,056,729	13,525			
貸方	固定負債	232,438	229,046	▲3,392			
	流動負債	16,890	17,091	201			
	負債合計	249,328	246,137	▲3,191			
	純資産	793,876	810,592	16,716			
	純資産合計	793,876	810,592	16,716			
	負債+純資産	1,043,204	1,056,729	13,525			
年間入館者数③		H28	23,910人	H29	22,819人	増減	▲1,091人
入館者1人あたりコスト①/③		H28	4千円	H29	4千円	増減	0千円



【昨年度比較・分析】

- ・正規職員が1名増加したことにより、退職給与引当金繰入が増加した。
- ・土地の取得により資産が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・今後も、近隣の学校や公民館、地域団体等との連携を密にし、大・小ささまざまなイベントを開催するとともに、展示内容のさらなる充実やパンフレット、ホームページ、SNS等を活用した情報発信を通じて、来訪者の確保に努める必要がある。

施設名	古墳の丘古曾志公園				
所在地	松江市古曾志町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	公園	指定管理者	(株)MIしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	古墳などの史跡にふれあう憩いの場所を提供する				
施設の概要	[構造] ・古墳13基(模型2基含む) ・野外ステージ、野外展示広場等:43,937㎡ [職員数] 0名 ※常駐はないが、毎日2回(朝夕)巡回				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位:千円)						
		H28	H29	増減	構成比	
					(H28)	(H29)
人にかかるコスト	人件費	2,435	2,220	▲ 215	8.3%	7.8%
	退職給与引当金繰入	▲ 128	▲ 5	123	▲0.4%	▲0.1%
	小計	2,307	2,215	▲ 92	7.9%	7.7%
物にかかるコスト	物件費	3,478	3,807	329	11.9%	13.3%
	維持修繕費	1,226	284	▲ 942	4.2%	1.0%
	減価償却費	22,278	22,278	0	76.1%	78.0%
	小計	26,982	26,369	▲ 613	92.2%	92.3%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%
行政コスト合計①		29,289	28,584	▲ 705	100.0%	100.0%

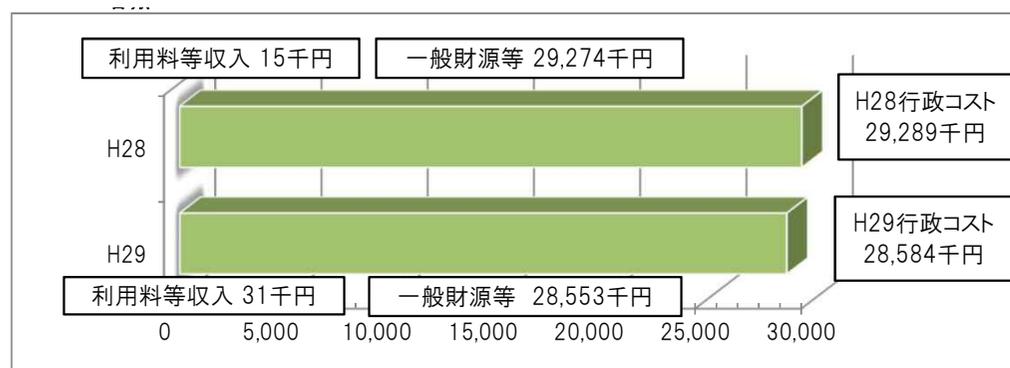
  

【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②	15	31	16	0.1%	0.1%	
一般財源等①-②	29,274	28,553	▲ 721	99.9%	99.9%	

◆バランスシート				
(単位:千円)				
		H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減
流動資産	0	0	0	
資産合計	790,841	786,584	▲ 4,257	
貸方	固定負債	1,735	1,730	▲ 5
	流動負債	0	0	0
	負債合計	1,735	1,730	▲ 5
	純資産	789,106	784,854	▲ 4,252
	純資産合計	789,106	784,854	▲ 4,252
負債+純資産		790,841	786,584	▲ 4,257

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H28	43,937 ㎡	H28	1 千円
H29	43,937 ㎡	H29	1 千円
増減	0 ㎡	増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

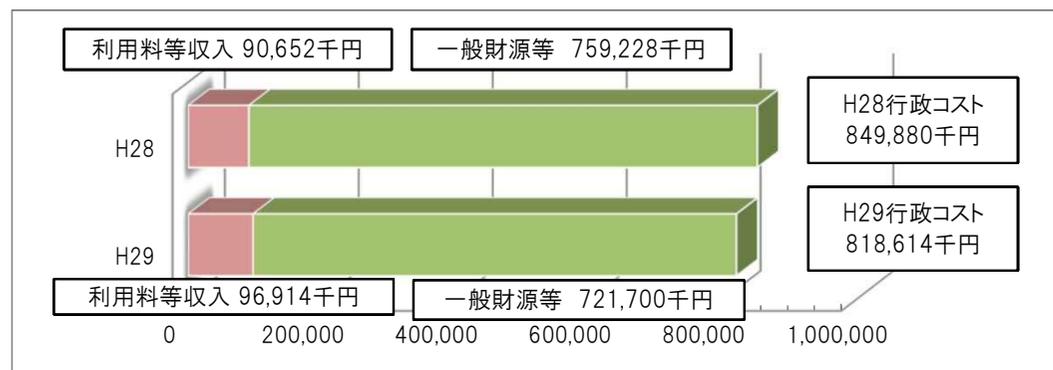
- 公園の整備竣工から既に25年余を経過し、施設の老朽化が進んでいるため、維持保全計画に基づく計画的な保全措置を実施した。
- 計画的な保全措置の実施に伴い、小規模な施設修繕が少なかったため、維持修繕費が減少し、行政コストも減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- 利用者の安全確保を最優先に計画的な修繕を行う。
- 宍道湖を眺望できる立地条件の良さを活かし、地元公民館や地元自治会、関係機関などとの協力をさらに深め、引き続きより多くの人たちに親しんでもらえる公園となるよう努める。

施設名	古代出雲歴史博物館				
所在地	出雲市大社町	供用開始年度	H18年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	ミュージアムいちばた	利用料金制度	なし
設置の目的	全国に誇りうる古代文化を中心とする島根の歴史・文化をわかりやすく展示・紹介する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 [床面積] 11,575㎡ [職員数] 正規職員24名（うち県職員16名、指定管理者8名）、嘱託職員1名、臨時職員24名				

◆行政コスト計算書							◆バランスシート			
【行政コスト】							【バランスシート】			
(単位：千円)							(単位：千円)			
		H28	H29	増減	構成比			H28 (H29.3.31)	H29 (H30.3.31)	増減
					(H28)	(H29)				
人にかかるコスト	人件費	217,978	220,077	2,099	25.6%	26.9%	有形固定資産	9,285,861	9,088,845	▲ 197,016
	退職給与引当金繰入	▲ 6,096	▲ 587	5,509	▲ 0.7%	▲ 0.1%	流動資産	0	0	0
	小計	211,882	219,490	7,608	24.9%	26.8%	資産合計	9,285,861	9,088,845	▲ 197,016
物にかかるコスト	物件費	298,347	264,958	▲ 33,389	35.1%	32.4%	固定負債	5,919,681	5,553,026	▲ 366,655
	維持修繕費	4,661	9,217	4,556	0.5%	1.1%	流動負債	366,068	366,068	0
	減価償却費	197,016	197,016	0	23.2%	24.1%	負債合計	6,285,749	5,919,094	▲ 366,655
その他のコスト	公債費（利子のみ）	137,974	127,933	▲ 10,041	16.2%	15.6%	純資産	3,000,112	3,169,751	169,639
	小計	137,974	127,933	▲ 10,041	16.2%	15.6%	純資産合計	3,000,112	3,169,751	169,639
	行政コスト合計①	849,880	818,614	▲ 31,266	100.0%	100.0%	負債＋純資産	9,285,861	9,088,845	▲ 197,016
【収入項目】							【対コスト比】			
利用料等収入②		90,652	96,914	6,262	10.7%	11.8%	年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
一般財源等①-②		759,228	721,700	▲ 37,528	89.3%	88.2%	H28	242,734 人	H28	4 千円
							H29	265,071 人	H29	3 千円
							増減	22,337 人	増減	▲ 1 千円



【昨年度比較・分析】

- ・世界遺産登録10周年記念「石見銀山展～銀が世界を変えた～」の開催等により、年間入館者数が前年比22,337人の増加となった。
- ・展示コストの削減等により、物件費が減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・入館者の増加を目指し、県外や海外からの誘客に向けたPRの強化や、地元関係者やマスコミなど地域との連携の強化、県内の博物館等と連携した誘客活動を行い、来館者の要望等の積極的な把握に努める必要がある。